

団体名 WRO Japan静岡県裾野地区公認予選会実行委員会

市民提案事業

事業実施年度 令和4年度

WRO Japan 静岡県裾野地区公認予選会の開催

〒 410 - 1112

団体住所 裾野市公文名342(光明寺内)

パソコンメールアドレス susono.komvoii@gmail.comホームページURL <https://wrojapansusono.hp.peraichi.com/>

■ 目的(何のための事業)

裾野市内の子供達がロボットに触れる事、プログラミングを学ぶ機会が少ないです。WRO(World Robot Olympiad)の地区大会を開催する事で、子供達のロボット・プログラミングへの学びのきっかけを作る事と、世界大会へと繋がる全国大会への予選会を実施する事を目的とします。

■ 活動内容

2022 WROの裾野地区公認予選大会を裾野市生涯学習センターで開催しました。小学生から中学生までの参加者が、自分たちでロボットとプログラムを作成し、与えられた課題をクリアする競技を行いました。公認予選会ですので、各種目1位のチームは8月末の全国大会に進出し、その後は成績によって国際大会へと続きます。参加者：5チーム11名、見学者：33名

■ 事業の成果

市内小学校などに4,500枚の大会パンフレットを配布し、本大会およびロボットプログラミングの認知向上と、感心を持ってもらうきっかけづくりに努めました。小学生2チーム、中学生3チームが本大会に出場し、ロボットプログラミングに取り組む、日ごろの成果を発揮する機会となりました。また33名の見学者が当日来場され、プログラミングへの興味、関心のきっかけづくりや、この地から全国大会への出場者を輩出しました。

■ 今後の展望

今後は、各学校などにおいて、ボランティアで体験講座などを実施し、一人でも多くの子ども達に体験してもらう事で、興味を引き出し、自ら学びを求めるようになるよう取り組んでいきたい。また、可能であれば、放課後児童室などにおいても、出張講座という形で体験の場を提供できたらと考えている。また、多くの方がかかわりを持つ中で、実行委員会の陣容を厚くして、より良い大会を運営していきたい。

■ 活動の様子



↑ WRO Japan理事長を含む参加者との記念撮影

➤ 小学生エキスパート部門実施の様子

■ 活動中に工夫した点

コロナ対策として隣室で様子が見えやすいようなブースを設け、密の回避に努めた。出来るだけ、スムーズに運用できるように競技場の配置を工夫したことや、ルールに則り大会が運営できるように、名札を作成し参加者の明確化をおこなった。またWRO JAPANの金井理事長にお越しいただき、講評を頂くことで、子ども達のモチベーションに繋がった。

■ 活動中に苦労した点

市内で初めての開催だったため、準備に始まり告知から当日の運営まで新しく取り組む内容が多かった。またコロナウィルスの感染者数も増えており、感染予防対策に苦慮した。またスタッフの数も少数であったため、様々な対応が大変であった。